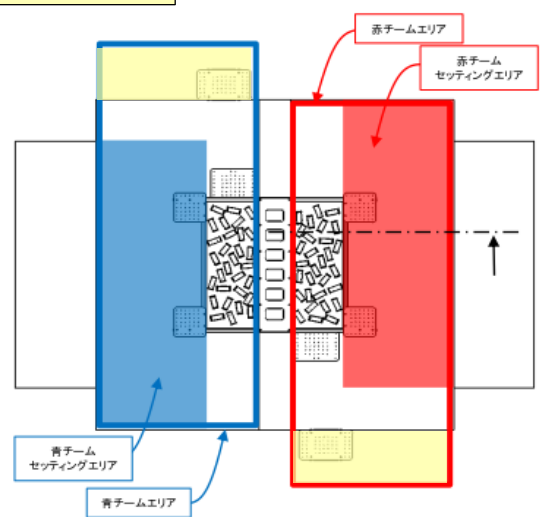


No.	内容	公開日
1	Q. シューター上にシューティングBOXがあり、そのシューティングBOXを自動orキャッチャーロボットが出力する風で押しても問題ないでしょうか。	6/22
	A. 上記、問題ありません。	
2	Q. ワークの入ったシューティングボックスをキャッチャーロボットが投げてシュートすることは問題ないでしょうか。	6/22
	A. 投げた後、シューター上にシューティングBOXがあれば問題ありません。 誤って地面に落ちた場合は得点が無効になりますので、注意してください。 また、投げたシューティングBOXが審判・観客まで飛ばないように安全性にも注意してください。	
3	Q. 操縦者が戦略的リトライをし、自動ロボットのギアなどの位置を変えることでロボットの動作を切り替える事は問題ないでしょうか。	6/22
	A. 上記の場合、操縦者がリトライ中に自動ロボットを操作したという扱いになります。 自動ロボットは開始・停止ボタンをみの操縦で、その他の手段による操作はできません。	
4	Q. フィールド外シュートの条件で、シューティングBOXがシュートベースより下にあっても問題ないでしょうか。	6/22
	A. フィールド外シュートでシューティングBOXの高さ（位置）による制約はありません。	
5	Q. 共通エリアにあるシューティングBOXの内側は共通ワークエリアA/Bになりますでしょうか。	6/22
	A. シューティングBOXの内側は共通エリアとします。	
6	Q. 共通エリアにあるシューティングBOXは複数同時取得は問題ないでしょうか。	6/22
	A. 上記、問題ありません。	
7	Q. 共通エリアにあるシューティングBOXとワークの複数同時取得は問題ないでしょうか。	6/22
	A. 上記、複数同時取得は問題ありません。 ただし、共通ワークエリアA/Bは同時進入ができないため、ワークについては片側エリアのみ取得可となります。	
8	Q. ボーナス条件Bは同一品種6個以上でも適用されますでしょうか。	6/22
	A. ボーナス条件Bは同一品種5個のみに適用されます。 6個以上は適用外になりますのでご注意ください。 例：同一品種6個の場合 通常得点6点+ボーナス得点A6点+ボーナス得点B0点 = 12点	
9	Q. 外側シュートベースの移動可能範囲はありますか。	6/22
	A. 共通エリアと自陣エリア境界線の自陣側で、ロボットエリア・操縦エリア外の範囲内で移動可能です。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> 外側シュートベース移動可能範囲 </div> 	

No.	内容	公開日
10	Q. キャッチャーロボットと自動ロボットは、同一動力源（バッテリー・エアタンク）から供給しても問題ないでしょうか。	6/22
	A. 自動ロボットとキャッチャーロボットの動力源（バッテリー・エアタンク）は別々としてください。	
11	Q. 共通エリア上のシューティングBOXの得点はどのようになりますでしょうか。	6/22
	A. 競技終了時、共通エリア上にあるシューティングBOXは得点には含まれません。得点のためには、自陣エリア内に取り込むようにしてください。また、共通エリア上のワークは破損時点で減点されますので、注意してください。	
12	Q. 共通エリアのシューティングボックスを相手に取らせない妨害は問題ないでしょうか。	6/22
	A. 上記、妨害は問題ありません。	
13	Q. 自動ロボットとキャッチャーロボットを同一のフレームに固定しても問題ないでしょうか。	6/22
	A. 自動ロボットとキャッチャーロボットは完全に独立させてください。（各ロボットを直接ロボットベースに固定する必要があります）	
14	Q. 会場変更に伴い、ロボットの高さ制限は影響しないでしょうか。	6/22
	A. ご指摘の通り、会場変更に伴い高さ制限も影響します。今回の会場は、高さに大きな余裕があるため、高さ制限がなくなります。	
15	Q. ワークを吸引・吸着して保持しても問題ないでしょうか。	6/22
	A. 吸引・吸着でワークを傷つけない場合は問題ありません。	
16	Q. 試合終了時、"シューティングBOXにロボットが触れている"ことは得点判定上問題ありませんでしょうか。	6/22
	A. 上記、得点条件に問題ありません。	
17	Q. 共通エリアのシューティングBOXを破損判定を満たさない範囲で変形させながら、天面下部より取得することは問題ないでしょうか。	6/22
	A. 違反項目にシューティングBOXの破損が含まれていないため、問題ありません。ただし、上記取得方法はシューティングBOX破損のリスクが高く、得点無効条件に抵触する可能性はあります。	
18	Q. 電池の重量は、キャッチャーロボット・自動ロボット・シューター各重量の合計30kgにも含まれないということでしょうか。	6/22
	A. 上記、内容で問題ありません。	
19	Q. チームのメンバーの合計人数が5人に満たない場合、試合前のセッティングの際に他のチームから一時的にメンバーを借りてくることはできますでしょうか。	6/22
	A. メンバーの掛け持ちは可とします。その場合は補助メンバーとわかるように同じチーム名でゼッケンをつけていただきます。	
20	Q. 自動ロボットをキャッチャーロボットの一部とすることは可能でしょうか。	6/22
	A. 自動ロボットとキャッチャーロボットは完全に独立させてください。（各ロボットを直接ロボットベースに固定する必要があります）	
21	Q. 自動ロボットの動作とは独立した別の動作をこなすための手動で動かす機構を自動ロボットに取り付けることは可能でしょうか。	6/22
	A. 手動操作できる機構が一つでもある場合はキャッチャーロボットの扱いになります。	
22	Q. ロボットの自動モード（自動ロボット）と手動モード（キャッチャーロボット）を切り替えることは可能でしょうか。	6/22
	A. 手動操作ができるため、上記ロボットはキャッチャーロボットの扱いになります。	
23	Q. キャッチャーロボットを複数作るとは可能でしょうか。	6/22
	A. どのロボットも複数台作るとは可能です。また競技中に分離することも可能です。	
24	Q. 共通ワークエリア天板より上空は共通エリアでしょうか。	6/22
	A. 上記、内容で問題ありません。	
25	Q. 共通ワークエリアの左右にある空間は共通エリアでしょうか。	6/22
	A. 上記、内容で問題ありません。	

No.	内容	公開日
26	Q. シュータの「駆動動力源がないもの」について、詳細をおしえてください。	6/22
	A. 磁力（磁石やコイルなど）・風力（プロペラなど）などでシューターが動作する機構は不可とします。	
27	Q. シューターがレール+台車（無動力）で構成される場合、台車を他のロボットで押すことは問題ないでしょうか。	6/22
	A. 台車(シューター)をロボットで押す行為は、互いの力を受ける構造と扱うため不可となります。ただし台車(シューター)の上のシューティングBOXをロボットが押すことは、軽い接触であれば問題ありません。※ロボットとシューターの間にシューティングBOXを挟んで押す場合は除くこの時、ロボットが触れているシューティングBOXはロボットの一部分とみなされるため、動力禁止エリアには進入できません。	
28	Q. 動力源について、モータにかかる電圧は 24V（定格）、半導体 SW（スイッチ）のゲート駆動用の電圧は 24V 以上とする必要があります。認められますでしょうか。	7/6
	A. 安全基準を見直し、ルール変更をいたします。 電圧制限24Vは下記2点に限定します。 ①モータやソレノイドなどへの出力電圧 ②バッテリー定格電圧 上記以外の電圧制限はなしとします。 ただし、24Vを大きく超える電圧（100Vなど）は、 感電による危険性 があります。 安全性の観点から「24V+5程度を目安に”できるだけ”低い電圧で使用する」 または「絶縁体で保護する（漏電対策）」など対策を取るようしてください。	
29	Q. 電圧の管理は、運営上どのように行うのでしょうか。	7/6
	A. 電圧制限下記2点が24Vを超えないよう各チームで管理してください。 ①モータやソレノイドなどへの出力電圧 ②バッテリー定格電圧 これらの電圧が24Vを超えている場合は大会に出場できません。	
30	Q. セッティングタイム中にワークの位置を人が計測し、ロボットにその情報を書き込むことは問題ないでしょうか。	7/6
	A. セッティングタイム中でも、人がロボットに位置情報を入力する行為は「操作」と扱います。そのため、不可となります。	
31	Q. シュータにワークの選別機構（動力はないもの）を取り付けることは問題ないでしょうか。	7/6
	A. 上記、問題ありません。	
32	Q. シュータが保持しているシュート前のワークかシューティングBOXをロボットが取り出すことは問題ないでしょうか。	7/6
	A. 上記、問題ありません。	
33	Q. エリア進入条件を満たしていない状態で、共通シューティングBOXを回収することは問題ないでしょうか。	7/6
	A. 共通エリアに影響を出せるのは、進入条件を達成した後になります。よって、上記は不可となります。 また風圧などで共通エリアのワーク・シューティングBOXを動かす行為も同様の扱いとなりますので、ご注意ください。	
34	Q. シューティングBOXに関して判定基準II-4 [破損判定目安]にて・「シューティングBOXに割れや破れが発生している状態」の「割れ」とはこういった状態でしょうか。	7/6
	A. その部分で空気が通れる状態を「割れ」としています。	

No.	内容	公開日
35	Q. セッティングタイムにロボットを設置する際、ワークの位置に合わせてロボットの設置位置を調整しても問題ないでしょうか。	7/6
	A. ロボットがセッティングエリア内に収まる場合は問題ありません。	
36	Q. 共通エリア進入条件にシューティングBOXとワークの破損有無は判定に含まれますでしょうか。	7/6
	A. シューティングBOXとワークの破損有無は判定に含まれません。	
37	Q. シューティングBOXに加工（切込みを入れる、曲げるなど）をしても問題ないでしょうか。	7/6
	A. シューティングBOXのセッティングはロボットに固定か設置のみとします。 よって、人によるシューティングBOXの加工は不可とします。 シューティングBOXの加工は推奨しませんが、ロボットで破損させても共通エリア進入の条件は達成できます。	